

活動記録簿

会派・議員名

四海ふみ

年月日	2021年11月6日(土)			
研修会名	「大阪の水道の広域化・民営化を考える」オンライン勉強会			
主催	大阪府域の水道を考える勉強会			
目的・内容・結果等	講師 菊池明敏氏 内容 大阪の広域化の諸問題について ZOOMで講演を視聴した。			
活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額
				円
				円
				円
				円
				円
	小計			円
	経費内容	金額	内訳	
	参加費	1,000円		
	振込手数料	275円		
		円		
		円		
		円		
	円			
小計			1,275円	
合計			1,275円	
備考				

# ご利用明細

いつも池田泉州銀行をご利用いただきましてありがとうございます。

年月日	取扱店	機番	機関番号	口座店	口座番号	お取引	印紙税申告納				
031105		068				お振込み					
受付通番 1848	万円	千円	千円	500	100	50	10	5	1	取引金額 ¥1,000	付につき大滝
時刻 16:23	ホスト通番 003291	手数料	釣銭	残高 *****	済						
<p>口座番号 [redacted] マスタ キヨウコ 様へ サカイ フミ 様から 振込手数料 ¥275</p>											

ただいまのご利用明細は上記のとおりでございます。

№6300(14.02)

ZOOMで開催します

## 第2回オンライン勉強会

# 「大阪の水道の広域化・民営化を考える」

### 2021年11月6日(土)午後2時～4時 参加費1000円

講師：菊池明敏氏 【岩手中部水道企業団参与】

「水道が危ない」の著者のお一人でもあり、2014年に岩手中部水道企業団局長として岩手県の中部地域（北上市、花巻市、紫波町）と企業団の垂直水平統合と水道料金統合を成し遂げ、2018年には「広域統合の効果測定」も行った菊池明敏氏に、大阪の広域化の諸問題についてなどを中心に伺います。

## 広域化

大阪府：2020年3月

「府域一水道に向けた水道のあり方協議会」検討報告書作成

これが「大阪府水道広域化推進プラン」（総務省・厚労省から作成要請されているプラン）となる

既に14市町村の水道事業が広域水道企業団に統合、3年後の統合を目指して10市との協議進行中

申込締切：10月31日（日）

申込方法：メールにお名前、所属、当日連絡の取れる電話番号をお書きの上、下記申し込み先に送信してください。  
振込先とZOOM参加方法をメールでお知らせします。

申込・問合せ先：大阪の水道を考える勉強会

waterworks.study@gmail.com

## 民営化

2011年：民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）成立

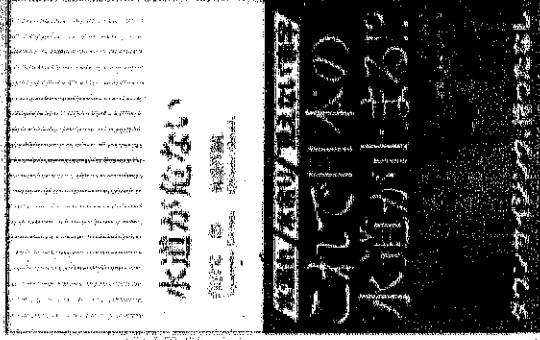
2018年：水道法改正→「広域建物の推進」「適切な資産管理の推進」「多様な官民連携の推進」

大阪市水道PFI管路更新事業→1,800Km  
の老朽管路更新事業を2023年から16年間で更新予定だったが、応札事業者の目途が立たず募集中断中  
→VFM総事業費3400億円から10.5%削減見込。

工期 25～30年→16年に短縮

募集要項：「行政間の合意に基づく他水道事業者等の管路更新等業務」も実施可能

大阪市工業用水道コンセッション事業者決定→2022～23年、運営権料5億円。運転管理等は市水道へ委託→VFM32.1百円の収支改善が果



主催：大阪府域の水道を考える勉強会 世話人：池淵佐知子(吹田市議)/福田英彦(門真市議)/増田京子(箕面市議)/山敷恵(高石市議)

振込先

活動記録簿

会派・議員名

四海ふみ

年月日	2022年1月24日、25日、26日			
研修会名	全国地方議員 Zoom セミナー (新型コロナウイルス禍のよびの 社会保障を学ぶ会)			
主催	大阪社会保障推進協議会			
目的・内容・結果等	① コロナ禍よびのよびを取り巻く現状と自治体でできること ② 介護保険の基本的問題と自治体よびの課題 ③ コロナ禍よびの困窮者のリアルと生活保護制度 ④ コロナ禍よび深刻化する沖縄の若年ママたちの生活 ⑤ マイクバーとデジタル庁は社会保障制度をどう変えるのか ⑥ コロナ禍よびのよびの国民健康保険運営と2022年度の保険料率等 について Zoom で講義をうけた。			
活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額
				円
				円
				円
				円
				円
	小計			円
	経費内容	金額	内訳	
	参加費	40,000 円		
		円		
	円			
	円			
	円			
	円			
小計			40,000 円	
合計			40,000 円	
備考				

領 収 証

四海 3.04

様

No. \_\_\_\_\_

★

¥ 40,000.-

内 訳	_____
現 金	_____
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	_____

但全国地方裁量社会障 200m 設計- 輸入印紙  
 2021年12月28日 上記正に領収いたしました

**大阪社会保障推進協議会**  
 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2 国労会館内  
 TEL 06-6354-8662  
 FAX 06-6357-0846

# 大阪社会保障推進協議会主催

## 新型コロナ禍のもとでの社会保障を学び考える全国地方議員

### Zoom セミナー開催のお知らせ

日頃より、住民の暮らしと命を守る議員活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、大阪社会保障推進協議会(大阪社保協)では、議員の皆様への諸活動に必須となる社会保障制度に関するところにもない研修会を2022年1月にzoomで開催いたします。

参加費の入金を確認後登録となり、領収書を送付いたします。レジュメ・資料集・パスコード等につきましては、一週間前にみなさまのお手元にお送りいたしますので、大量の資料をダウンロードする必要はありません。

当日、開始時間直前にクリックするだけでZoomセミナーにご参加いただけます。全講義についてレコーディングを行い講義終了後全員にURLをお送りしますので、当日参加できない場合も後日ご視聴いただけます。資料印刷の関係上キャンセルは1月20日までです。

	日程案	テーマ	講師
①	1月24日(月) 10時～13時	コロナ禍でのこどもを取り巻く現状と自治体でできること	辻由起子先生(大阪府子ども家庭サポーター)
②	1月24日(月) 14時～17時	コロナ禍のもとで介護の役割と課題を考える	日下部雅喜先生(大阪社保協介護保険対策委員長・ケアマネジャー・佛教大学非常勤講師)
③	1月25日(火) 10時～13時	コロナ禍での困窮者のリアルと生活保護制度にもとめられるものはなにか	小林美穂子先生(つくろい東京ファンド)
④	1月25日(火) 14時～17時	コロナ禍で深刻化する沖縄の若年ママたちの生活～二つの社会調査から	上間陽子先生(琉球大学教授)と沖縄のシンママさんたち
⑤	1月26日(水) 10時～13時	マイナンバーとデジタル庁は社会保障制度をどう変えるのか	黒田充先生(自治体情報政策研究所代表)
⑥	1月26日(水) 14時～17時	コロナ禍のもとでの国民健康保険(財政も含め)及び来年度標準保険料率等の動向(仮称)	神田隆史先生(神奈川県自治労連)

□対象 全国都道府県・市町村議員

□参加費・資料代 4万円(部分参加はなし)

郵便振替口座 00970-5-30475 加入者名 大阪社会保障推進協議会

□参加希望の方は、件名「全国地方議員 Zoom セミナー申し込み」とし、以下①～⑧を明記して必ずメール osakasha@poppy.ocn.ne.jp までお送りください (fax 不可)

#### 【申し込み必須事項】

- ① お名前(ふりがな必須)②都道府県名③市町村名④政党名⑤住所(郵便番号必須 領収書及び資料送付先)
- ⑦ メールアドレス⑦携帯電話番号⑧領収書の書き方の指定(宛名・日付等の書き方)ない場合は入金日・お名前となります

※お問い合わせは必ずメールでお願いいたします。

大阪社保協アドレス osakasha@poppy.ocn.ne.jp

活動記録簿

会派・議員名

血海ふみ

年月日	2022年2月2日		
研修会名	議員研修会(自治体財政と読み解く)		
主催	大阪自治体問題研究所		
目的・内容・結果等	第1講座 「自治体財政の基本と勘どこ3」 第2講座 「政府の地方財政対策と自治体予算」 について、ZOOMで講義を受けた。		
活動に要した経費	行先	利用交通機関	金額
			円
			円
			円
			円
			円
	小計		円
	経費内容	金額	内訳
	受講料	10,000円	送料代1000円含む
		円	
		円	
		円	
	円		
	円		
小計		10,000円	
合計		10,000円	
備考			

領 収 書

皿海 心み

様

No.

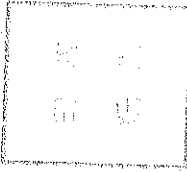
発行日 2022年2月9日

金額 ￥10,000

(税込)

但 2022年2月2日 新春議員研修会受講料及びテキスト代として

上記正に領収いたしました。



内訳

議員研修会受講料 ￥9,000

テキスト代 (受講者価格) ￥1,000

一般社団法人 大阪自治体環境研究所

理事長 中山

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-13-15

大阪グリーン会馆5階

TEL : 06-6354-7220



# 2022年新春 議員研修会

テーマ：自治体財政を読み解く

日時：2022年2月2日（水） 10:00～15:30

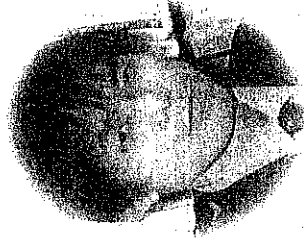
会場：大阪グリーン会馆2階及びZOOMによるオンライン

第1講座：自治体財政の基本と勘どころ

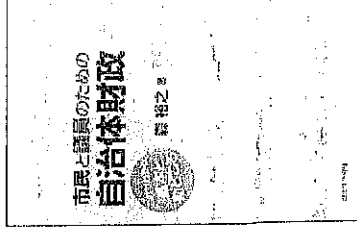
『市民と議員のための自治体財政』をテキストとして

第2講座：政府の地方財政対策と自治体予算

講師 森 裕之 立命館大学教授



費用：申し込みは裏面



## 自治体財政の「基本」を学ぶ

地方自治体は、COVID-19に関わる公衆衛生・経済対策を行うとともに地球環境対策の本格化、住民のための公共施設の更新など様々な課題に対して役割を果たしていくことが求められています。また、政府の地方財政対策がそのような課題に対応する自治体の財政を支えるものとなるかどうかも新年度予算の重要な焦点となっています。

今回の議員研修会では、立命館大学の森裕之先生を講師に第1講座「自治体財政の基本と勤どころ」、第2講座「政府の地方財政対策と自治体予算」として自治体の財政の「基本」について学べるものになりました。

ぜひ、ご参加いただき、新年度予算に関する議会での論戦や地域での運動に役立てていただければ幸いです。

※第一講座では『市民と議員のための自治体財政・これでわかる基本と勤どころ』をテキストにします。

## ZOOMでの 講座受講までの流れ

- ☆参加申し込み
- ↓
- ☆請求書送付
- ↓
- ☆受講用のURLと資料送信
- ↓
- ☆当日9時45分より接続開始
- ↓
- ☆受講

時節柄、密を避けるため、  
会場参加は先着で  
め、全場参加はいただき  
40人とさせていただきます。



## ◇受講料

- 府県議会・市議会議員 10,000円
- 町村議会議員 8,000円
- 住民の方 5,000円
- テキスト代(受講者価格) 1,000円

※大阪自治体問題研究所会員の方は、受講料1,000円値引き

## ◇申し込み締切

2022年1月26日(木)

下記受講申込書で、FAX06-6354-7228 に送付をお願いします。  
申込確認・連絡用として、必ずメールアドレスの記載(正確に)をお願いします。

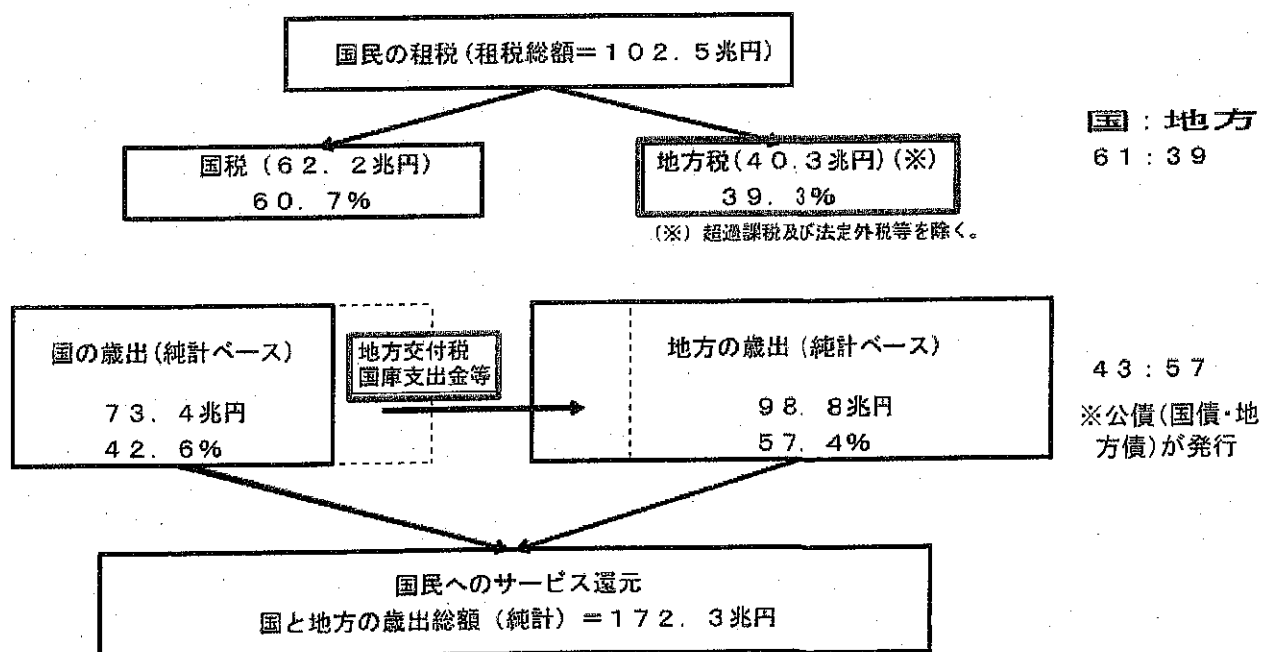
また、大阪自治体問題研究所ホームページ (<http://www.oskichi.or.jp>)  
もしくは左下のQRコードからでも、お申し込みいただけます。

ふりがな	いずれかに○を		
お名前	参加形態	会場	ZOOM
	ご職業	議員	議員以外
	大阪研究所	会員	非会員
テキスト『市民と議員のための自治体財政』を持っているか	必要		
自治体名			
会派名			
電話		FAX	
メールアドレス (申込確認・連絡用)			
住所(資料や請求書送付先)			

# 第1講座：自治体財政の基本と勘どころ

『市民と議員のための自治体財政』の内容を使って

## 国・地方間の財源配分(令和元年度)



## 第2講座：政府の地方財政対策と自治体予算

財政制度の理解を踏まえて

59

## 地方財政対策とは

地方財政の規模は財政全体の6割を占め、その財源は国に大きく依存している

そのため、国の予算と同時に自治体の歳入・歳出の見込みや財源措置についても一緒に示す必要がある(地方財政計画)

地方財政計画に先立ち、総務省は国の予算編成作業と並行して地方財政計画の策定作業を進め、その過程で翌年度の地方財政全体の収支を算定する

翌年度に必要となる地方の財源に過不足が発生する場合、財務省との折衝の後にそれが均衡するように財源対策が行われる(地方財政対策)

60



# 市民と議員のための 自治体財政

これでわかる  
基本と  
勘どころ

森 裕之 著



自治体研究社





9784880377056



1920033015002

ISBN978-4-88037-705-6  
C0033 ¥1500E

定価(本体1500円+税)

# 市民と議員のための 自治体財政

これでわかる  
基本と  
勘どころ

森裕之 著

